

2021年2月28日(日)午前10時30分

《受難節第2主日》<ライブ中継による礼拝>

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
賛美歌は『讚美歌21』を
使用しています。

前奏	
招詞	(讚美歌21: 93-1-32)
頌栄	24 (たたえよ、主の民) **
主の祈り	*下記をご覧ください。
讚美	205**1, 2のみ (今日は光が) **
交読	『交読詩編』130: 1~8
信仰告白	使徒信条 *下記をご覧ください。
聖書	旧約 詩編 8: 1~10 (旧約 840 頁) 新約 マタイによる福音書 21: 12~17 (新約 40 頁)
祈り	
讚美	492**1, 3のみ (み神をたたえる心こそは) **
説教	『主の家をむなしくしない為に』 牧師 疋田義也
祈り	
讚美	303**1, 2のみ (丘の上の主の十字架) **
献金	
頌栄	29 (天のみ民も) **
派遣・祝祷	
報告	
後奏	**時間短縮のため、讚美歌短めとなります。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たさせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主^{ぬし}、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子^{ひとご}、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ^{よみ}、陰府にくんだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り^{のぼり}、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん^{さば}。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえのいのちを信ず。

アーメン。